

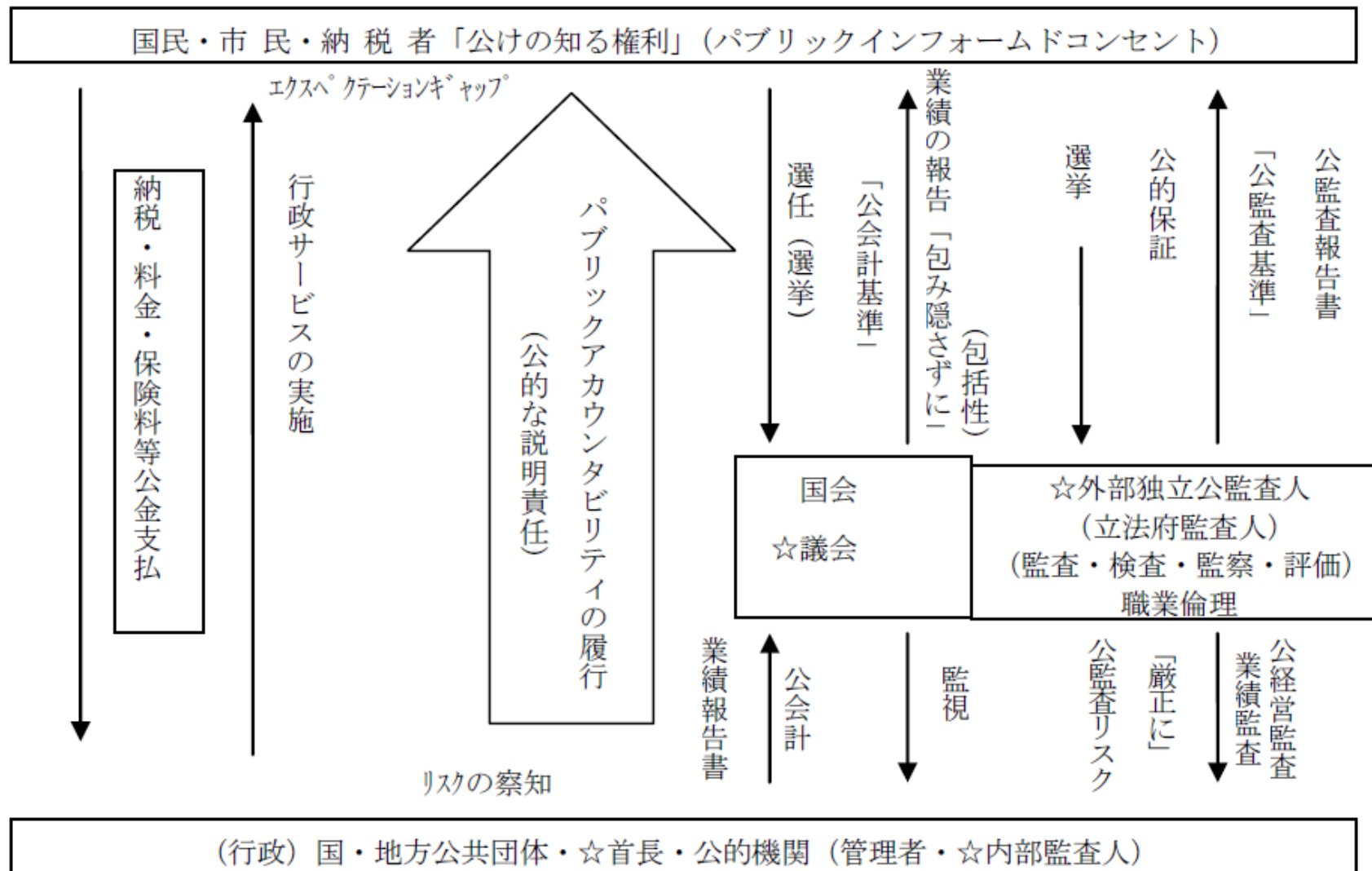
第31次地方制度調査会
第7回専門小委員会説明資料

14.09.09

地方公共団体の公監査制度の構築の論点

青山学院大学名誉教授 公認会計士
鈴木 豊

1 パブリックアカウンタビリティ・チェーン

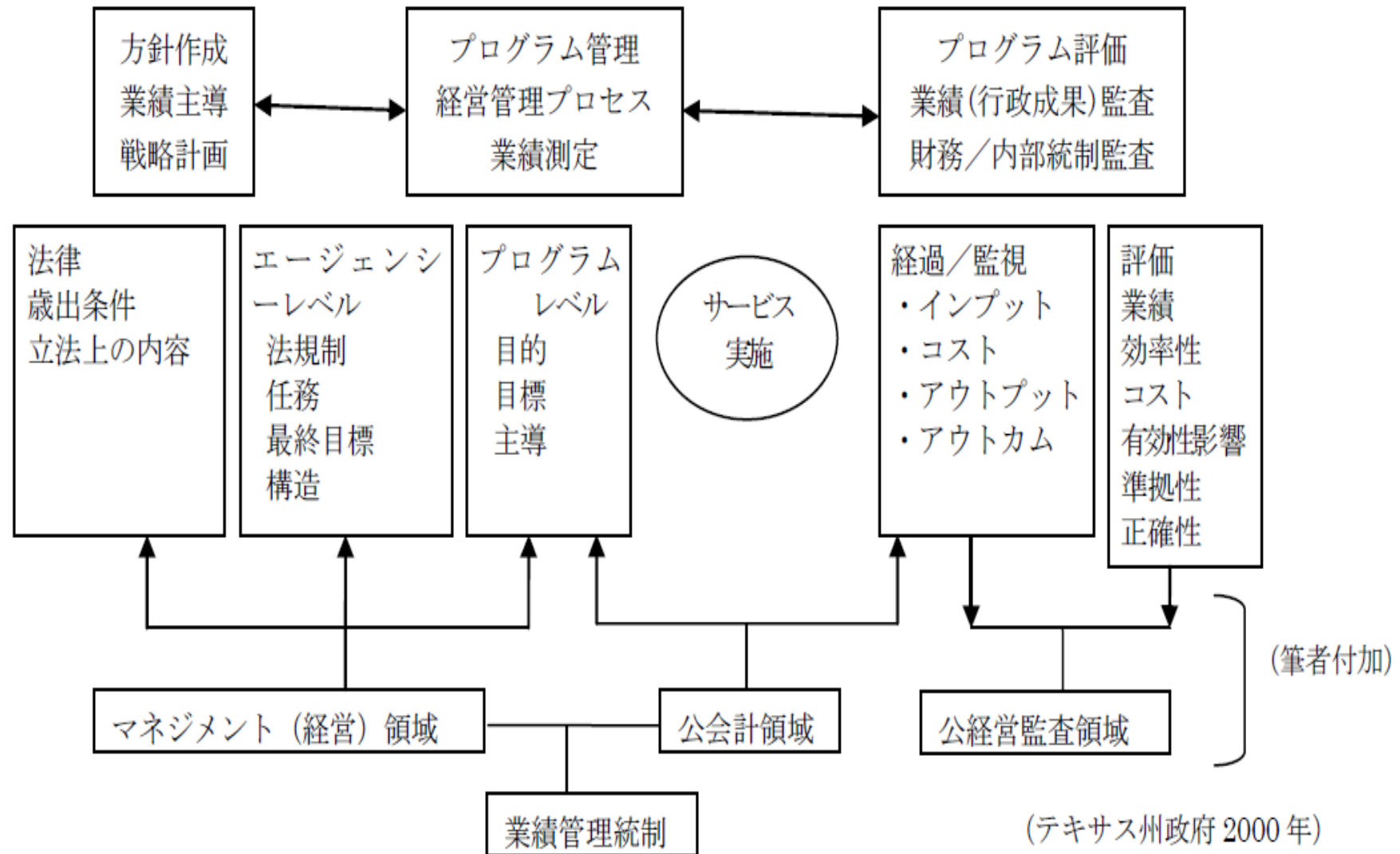


☆は公経営監査機能があることを示す。

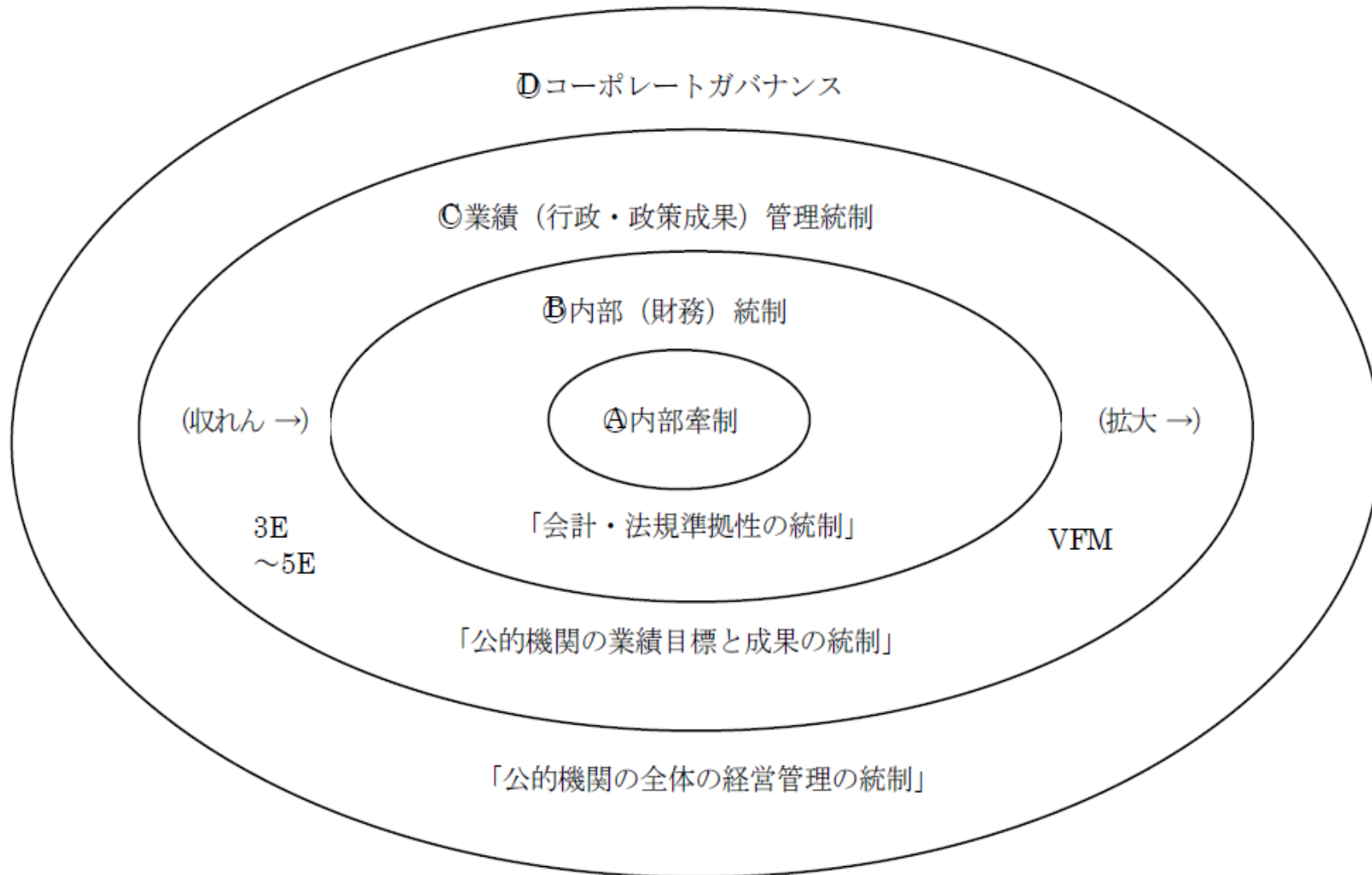
2 パブリックアカウンタビリティの展開類型

企業会計的 ←————→ 公会計・公監査的	公会計・公監査機能の拡張
①財政的アカウンタビリティ → 管理的アカウンタビリティ → プログラムアカウンタビリティ	法規準拠性から業績監査へ
②誠実性・合法性アカウンタビリティ → プロセスアカウンタビリティ → 業績アカウンタビリティ → プログラムアカウンタビリティ → ポリシーアカウンタビリティ	業績監査、効率性、有効性監査へ
③準拠性アカウンタビリティ → 倫理的アカウンタビリティ	公平性・公正性・倫理性監査
④事後的アカウンタビリティ → 事前のアカウンタビリティ	予算、業績計画監査へ
⑤行政的アカウンタビリティ → 政治的アカウンタビリティ	政策価値判断監査へ
⑥手続的アカウンタビリティ → 管理的アカウンタビリティ	ガバナンス監査へ
⑦客観的アカウンタビリティ → 主観的アカウンタビリティ	公正性・妥当性監査へ
⑧量的アカウンタビリティ → 質的アカウンタビリティ	有効性・アウトカム・インパクトへ
⑨法規的(個別的統制)アカウンタビリティ → 価値的(全体ガバナンス)アカウンタビリティ	業績・経営・ガバナンス監査へ
⑩法規準拠的アカウンタビリティ → 業績・法規準拠的アカウンタビリティ	業績・法規準拠性監査へ

3 完全な行政マネジメントプロセスと公会計・公経営監査体系



4 公的機関の統制範囲の構造モデル



5 公経営監査の包括目的の展開10段階

政府監査の類型区分			監査判断の基準及び測度				展開			
法規準拠性 公監査	広義の合法性または準拠性ないしは法規準拠性監査	①狭義の合法性監査	法規違反行為・不正・濫用の摘発				第1段階			
		②合規性・準拠性監査	政策方針および予算の目的・手続・契約・要件の妥当性・適切性の検証、内部統制とガバナンスの有効性				第2段階			
財務報告 公監査	正確性または決算監査	③財務諸表監査	財務諸表の適正性・決算の正確性の検証				第3段階			
		④財務関連監査	予算・財務関連事項の正確性・妥当性の検証				第4段階			
公経営監査すなわち包括・完全監査または広義の業績 行政成果 公監査すなわち狭義の業績 行政成果 公監査	業績 行政成果・3E・5E・VFM 公監査すなわち狭義の業績 行政成果 公監査	(業績監査の類型)		(測度の類型)	(主な測度又は指標)	(測度の特質)				
		広義の効率性または生産性監査	⑤経済性監査	インプット測度	インプットコスト、作業量、サービスニーズと量、プログラムインプット	(1) 目的適合性 (2) 有効性 (有用性) (3) 反応性 (4) 経済性 (管理可能性) (5) 比較可能性 (6) 明瞭性 (理解可能性) (7) 互換性 (8) 接近可能性 (9) 包括性 (10) 精選性 (11) 正確性 (12) 信頼性 (13) ユニーク性 (14) 適時性 (15) 完全性	第5段階			
				アクティビティ測度	サービス努力、活動プロセス、資源の利用プロセス					
		広義の効率性または生産性監査	⑥効率性監査	アウトプット測度	提供財・サービスの質、一定の質のサービス量、アウトプットプロセス		(1) 目的適合性 (2) 有効性 (有用性) (3) 反応性 (4) 経済性 (管理可能性) (5) 比較可能性 (6) 明瞭性 (理解可能性) (7) 互換性 (8) 接近可能性 (9) 包括性 (10) 精選性 (11) 正確性 (12) 信頼性 (13) ユニーク性 (14) 適時性 (15) 完全性	第6段階		
				効率性測度	プログラム効率性、ポリシー効率性					
		広義の有効性監査	⑦目的達成の監査	有効性測度	プログラム有効性、ポリシー有効性、コスト有効性			(1) 目的適合性 (2) 有効性 (有用性) (3) 反応性 (4) 経済性 (管理可能性) (5) 比較可能性 (6) 明瞭性 (理解可能性) (7) 互換性 (8) 接近可能性 (9) 包括性 (10) 精選性 (11) 正確性 (12) 信頼性 (13) ユニーク性 (14) 適時性 (15) 完全性	第7段階	
				⑧アウトカムの監査	アウトカム測度					コストベネフィット、コストアウトカム、サービスの質
					インパクト測度					短期的インパクト、長期的インパクト
					説明測度					説明・記述情報
		政策評価 監査	⑨代替案の監査	代替案決定の条件・プロセスの評価	代替案の提示、代替コースのレイアウト				(1) 目的適合性 (2) 有効性 (有用性) (3) 反応性 (4) 経済性 (管理可能性) (5) 比較可能性 (6) 明瞭性 (理解可能性) (7) 互換性 (8) 接近可能性 (9) 包括性 (10) 精選性 (11) 正確性 (12) 信頼性 (13) ユニーク性 (14) 適時性 (15) 完全性	第9段階
⑩価値判断の監査	政策の功罪・政治的判断の評価			政策の根拠、政策目的の功罪、政治的意思決定の賢明性	第10段階					

6 各国の公監査展開の現状（10段階）

		日本	米国	英国
包括監査または完全監査(公経営監査)	法規範規性 公監査	①合法性監査	↓	↓
		②準拠性監査	↓	↓
	財務報告 公監査	③財務諸表監査	↓	↓
		④財務関連監査	↓	↓
	業績(行政成果・5E・VFM)公監査	⑤経済性監査	↓	↓
		⑥効率性監査	↓	↓
		⑦有効性監査	↓	↓
		⑧成果(アウトカム)監査	↓	↓
		⑨代替案の監査	↓	↓
		⑩政策(価値)判断の監査	↓	↓

英米は、「ここまで監査している」

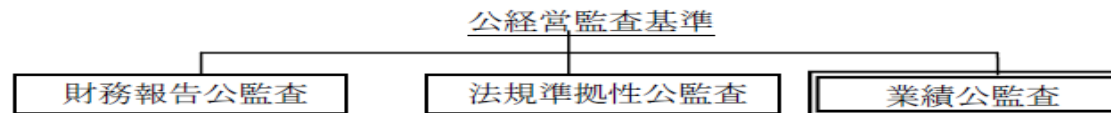
日本は、「ここまでしか監査していない」

7 公経営監査基準の体系と業績(行政成果)公監査の位置付けの類型

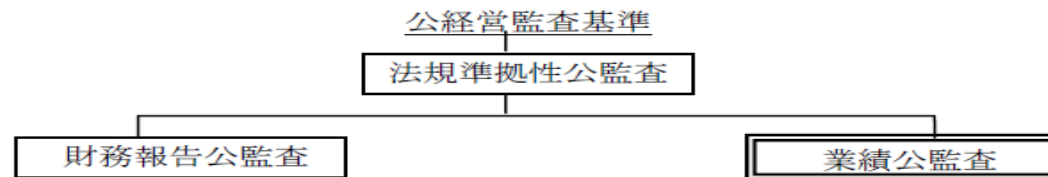
(第1類型)



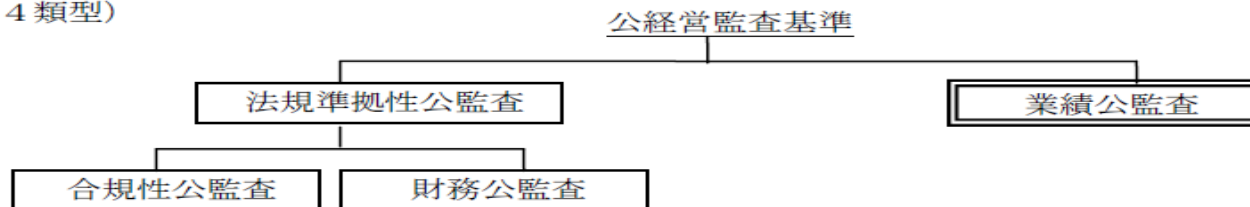
(第2類型)



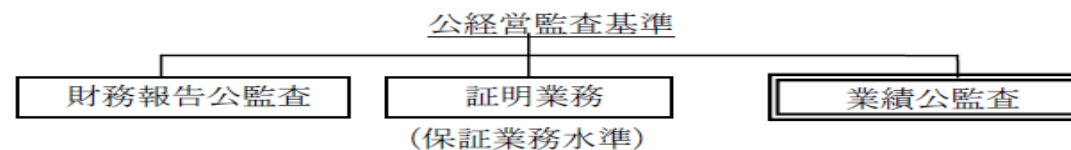
(第3類型)



(第4類型)



(第5類型)



8 地方自治体監査制度における業績公監査

主な監査権限・範囲の諸外国との比較

【INTOSAI】	【GAGAS】	【日本】
合規性監査 ・合規性監査 ・財務諸表監査	財務監査 ・財務諸表監査 ・その他財務報告の監査	決算審査 定期財務監査 (2条14・15項含む) 現金出納検査、 住民監査請求
業績監査 ・経済性監査 ・効率性監査 ・有効性監査	業績監査 ・プログラムの有効性監査 ・経済性・効率性の監査 証明業務 内部統制の監査 法規準拠性監査	行政監査 (2条14・15項含む)
2013年 ；会計検査(監査)の基礎的概念/原則を定めたISSAI 1000シリーズを公表	GAO監査基準 (Government Auditing Standards Revision2011)	平成 3年 行政監査導入 平成 9年 外部監査導入 平成18年 条例による増員可

注)日本の**青太字**は、外部監査の主な対象範囲

9 公監査制度構築の主要論点

パブリックアカウンタビリティの履行と公(経営)監査(10段階)の視点から

1 監査委員監査

- ・ 監査委員の専門性・独立性（職業的専門家の登用）
- ・ 事務局職員の専門性・独立性（在職期間、専門的研修、資格制度の是非）
自治体の規模の大小を考慮した対応の必要性（共同監査組織の是非）
- ・ 法規準拠性・内部統制監査の実施、行政監査（業績公監査）の充実強化

2 包括外部監査

- ・ 毎年実施の必要性の検討・循環監査
- ・ テーマ設定のイニシアティブ；外部監査人、首長、議会
- ・ 改善措置と監視
- ・ 3E監査（行政監査・業績公監査）の充実強化

3 財務書類(報告)監査

- ・ 新地方公会計制度の整備運用によるCPA監査の実施

4 監査人の責任、監査基準、品質管理

- ・ 二重責任の原則の理解（内部統制の整備）、保証水準
- ・ 任務、責任の基となる監査基準の制定
- ・ 監査結果の品質管理の必要性、ロードマップの設定

【出典】『自治体経営監査マニュアル』鈴木豊編著（ぎょうせい）
『業績（行政成果）公監査論』鈴木豊編著（税務経理教会）